

2026年
新年号

Vol.12



皆さんの声を、西尾市政に!!

西尾市議会議員

小林 たかゆき

市政レポート



ごあいさつ

あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は多大なるお力添えをいただき誠にありがとうございました。また、日頃は、西尾市政にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
皆様の温かいご支援により西尾市議会議員として2期目を迎えることができました。初心に立ち返り、皆様とお約束した政策の実現に向け、決意を新たに日々奔走しております。これからも地域の声に真摯に耳を傾け、課題ある現場へ足を運び、その声を市政へ届けてまいります。
17万人市民の代表として、誠心誠意を込めて皆様からいただいた職責を果たしてまいります。本年も引き続きご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

2026年 元旦 小林たかゆき

PROFILE

住まい	西尾市鳥羽町
生年月日	昭和49年5月生まれ(年齢51歳)
血液型	O型
家族構成	妻、長女、長男、二女、わんこ1匹
趣味	ソフトボール、映画鑑賞、料理
好きな食べ物	茶碗蒸し、さんま
最近ハマっていること	自撮りをSNSにアップすること笑

活動報告

議会報告会開催のお知らせ

西尾市議会では、市民に開かれたわかりやすい議会を実現するために議会報告会を開催いたします。

日時:1月15日(木) 18:30~ 場所:西尾市役所1階多目的室
申込不要(定員80名)どなたでもご参加いただけます。
※直接会場へお越しください。お子様の同伴も可能です。

詳細はこちら



Zoom視聴も可能です

ミーティングID パスコード
842 0316 9113 605648

参加はこちら
(定員100名)



共に築く住みよいまち西尾
議会報告会

西尾市議会
2026年 1/15 Thu 木
時間 18:30 ~ 20:30
受付開始 18:00
西尾市役所 1階 多目的室
※Zoomによる視聴もできます。[Zoom 100名]
※Zoom ID: 842 0316 9113
※パスワード: 605648
※参加無料
※定員100名
※申込不要
※お子様の同伴も可能です。

鳥羽の火祭り

2026年2月8日は、国指定重要無形民俗文化財である「鳥羽の火祭り」が開催されます。
燃えさかるすずみの中に飛び込んでいく、ネコと呼ばれる奉仕者たちの勇敢な姿を、ぜひお近くでご覧になってみてはいかがでしょうか。

日時: 2026年2月8日(日)
みそぎ: 午後3時頃~
火祭り: 午後7時30分頃~
場所: 鳥羽神社
西尾市鳥羽町西迫89



市役所の開庁時間と電話受付時間の変更

令和8年1月5日(月曜日)から開庁時間と電話受付時間が変わります。

変更前: 午前8時30分から午後5時15分まで

▼
変更後: 午前9時から午後4時まで

※令和8年3月末までは試行運用期間。

【対象施設】

市役所本庁舎、水道庁舎、各支所(一色、吉良、幡豆)、西尾市保健センター(熊味町)、浄化センター(環境部)、環境事業所

サポーター
募集

小林たかゆきの活動を一緒に応援しませんか?

小林たかゆきの活動に賛同していただける方、
一緒に未来の西尾市を考えていただける方、どなたでもお待ちしております。



詳しくはHPを
ご覧ください。

<https://takayuki-kobayashi.com/support/>

議会のご報告

12月定例会 一般質問

MOVIE

西尾市議会動画
小林たかゆきの議会一般質問の
動画をご覧ください。



男性の育児休業取得を進めるための行政と市内企業の
意識改革の必要性について



Q

昨年度の職員の職種別の取得率はどのようであったか。

事務職は81.8%、保育・教諭職は100%、技術職は66.7%、医療職は14.3%、消防職は30%であった。

A



Q

育児休業を取得した男性職員が、キャリア面で不利益を受けないようにするための取組はあるか。

育児休業を取得していた職員が復帰するに至った場合、当該育児休業期間を引き続き勤務したものとみなして、給与面で不利益を受けたり、昇進が遅れることもない。

A



Q

公務員は育児休業の取得率が全国的に大幅に伸びているが、民間では依然として“空気が許さない”という声強い。このギャップを行政としてどう埋めていくか。

男性育児休業取得が、特別なことではなく、誰もが安心して利用できる社会づくりが重要だ。商工振興課では、企業訪問や合同企業説明会、各種セミナー等を通じて、男性育児休業取得を後押しする国や県の助成金などの情報提供を行い、企業側が男性育児休業の利用促進に前向きに取り組めるよう支援する。

A



副市長



副市長



産業部長

必要な人に必要な支援が届く生活保護制度の実現について



Q

生活保護費は、国負担が4分の3、自治体負担が4分の1であるが、本市での全体の負担額はいくらか。

令和6年度は約3億3,500万円で、5年間で約1.38倍となっている。

A



Q

本市の保護率はどのくらいか。それは全国平均や近隣市町と比べてどうか。

生活保護率は人口に対する受給者数の割合を算出したもので、令和6年度末現在で、本市は約0.45%で、愛知県全体の約1.05%、全国平均の約1.62%と比較した場合、いずれも下回っている。

A



Q

生活保護という言葉から、世間体が心配になり、市役所まで来ることのできない、つまり相談したくても相談できない市民はどうすればよいのか。

つながりの輪サポートステーションでは、誰もが気軽に相談できる個別の相談室を設け、話しやすい環境を整えていることなどをPRして、支援の届かない方とのつながりを構築していきたい。

A



健康福祉部次長



健康福祉部次長



健康福祉部次長

男性の育児休業取得を進めるために

必要な人に支援が届く生活保護制度

現状と課題



市・企業の取組



目指す姿



受給者数の推移



課題と対応



自立・就労支援



小林たかゆき後援会連絡所

〒444-0704 西尾市鳥羽町十三新田1番地100

☎/ 0563-62-2966 ☎ 090-8549-9665

詳しくはHPをご覧ください

QRコードで簡単読み込み ▶

<https://takayuki-kobayashi.com/>



FOLLOW ME!

@kopa2004

Instagramでも情報を発信中!